

番号	1								
事業名	コロナに負けるな！キャッシュレス還元事業								
予算額（主な支出）	196,374千円（負担金190,000千円、委託料3,828千円ほか）								
特定財源									
事業の概要	<p>本事業の対象となるキャッシュレス決済である「PayPay」を導入し、その利用者が市内の事業所又は店舗で、QRコード決済等を利用して支払う際にポイントを還元するキャンペーンを行う。</p> <p>キャンペーンの開催にあたり、バスやタクシー等の車体を“動く広告”として活用した事業告知を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none">・キャンペーン名：がんばれ松阪！ コロナに負けるな！ 最大20%あげちゃうキャンペーン・キャンペーン期間：令和3年2月1日（月）～2月28日（日）・還元率：20%（キャッシュレス決済1回あたりの付与上限は最大1,000円、キャンペーン期間中の付与合計上限は5,000円）・対象者：スマホを所持し対象アプリをインストールしている市民又は市内に在勤、在学している方及び観光客等								
事業の背景など	<p>本年、PayPay株式会社から市の公民連携窓口「共創デスク」を通じて、「新しい生活様式」に対応した「キャッシュレス決済の普及と地域経済の活性化」をテーマとした公民連携事業の提案があった。これを受け、11月5日PayPay株式会社と松阪市は協定書を締結した。</p>								
目的・効果など	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍における「新しい生活様式」に対応したキャッシュレス決済の普及。・ポイントを還元することで消費者の購買意欲を促し、市内の飲食店、小売業、サービス業の店舗を支援する。								
事業スケジュール	<table><tr><td>R2.11.5</td><td>キャッシュレス決済推進に関する協定書の締結</td></tr><tr><td>R2.12月下旬～</td><td>鈴の音バス、タクシー等の「動く広告」による事業告知</td></tr><tr><td>R3.1月中旬～下旬</td><td>「市民向けスマホ決済の使い方講座」の開催</td></tr><tr><td>R3.2.1～2.28</td><td>キャンペーン期間</td></tr></table>	R2.11.5	キャッシュレス決済推進に関する協定書の締結	R2.12月下旬～	鈴の音バス、タクシー等の「動く広告」による事業告知	R3.1月中旬～下旬	「市民向けスマホ決済の使い方講座」の開催	R3.2.1～2.28	キャンペーン期間
R2.11.5	キャッシュレス決済推進に関する協定書の締結								
R2.12月下旬～	鈴の音バス、タクシー等の「動く広告」による事業告知								
R3.1月中旬～下旬	「市民向けスマホ決済の使い方講座」の開催								
R3.2.1～2.28	キャンペーン期間								
添付資料	なし								
備考	なし								
担当課	産業文化部 商工政策課 電話 53-4149								

番号	2
事業名	学校保健体育一般経費
予算額（主な支出）	3,568千円（補正後予算額28,008千円）
特定財源	
事業の概要	<p>現在、各小中学校の保健室にあるベッドは、心身の不調などの児童生徒が使用している。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱等の症状のある児童生徒は、他の児童生徒等と接することのないよう別室において待機させている。</p> <p>こうした状況を踏まえ、以下のベッド及びついたてを購入することにより、市内全小中学校に「第二保健室」を設置し、待機する児童生徒が保護者等を待つ間も横になって体を休めることができる環境を整備する。</p> <p>おりたたみベッド 35,000円×1.1（消費税）×47校分=1,809,500円 ついたて 34,000円×1.1（消費税）×47校分=1,757,800円</p>
事業の背景など	<p>文部科学省の【学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～】やQ&Aでは、「特に低年齢の児童等について、安全に帰宅できるよう、保護者の来校まで学校にとどまる必要があるケースもありますが、その場合には、他の者との接触を可能な限り避けられるよう、別室で待機させるなどの配慮をします。また、保健室については外傷や心身の不調など様々な要因で児童生徒等が集まる場所であるため、発熱等の風邪症状のある児童生徒等が他の児童生徒等と接することのないようにします。」とある。</p>
目的・効果など	<p>臨機応変に対応ができるよう移動が簡単な折りたたみベッドやついたてを各小中学校に確保することで、別室において発熱等の風邪症状のある児童生徒等が他の児童生徒等と接することのないよう対応することができる。</p> <p>また、学校が避難所となった場合、一定数の児童生徒が集まる保健室以外の場所で発熱等の風邪症状のある避難者に休んでもらうことができる。</p>
事業スケジュール	R3.1月 入札 R3.3月 各小中学校に配置
添付資料	なし
担当課	教育委員会事務局 学校教育課 電話 53-4429

番号	3
事業名	公共施設マネジメント推進事業費
予算額（主な支出）	2,520千円 （公共施設予約管理システム構築業務委託 2,410千円、コンビニ決済導入初期費用 110千円）
特定財源	なし
事業の概要	<p>【公共施設予約管理システム】</p> <p>公共施設の利便性向上、並びに利用促進を図るため、既にスポーツ施設に導入している「松阪市体育施設予約システム」を活用して、文化施設等の他の公共施設を対象に、施設の空き状況の照会や利用予約申請をインターネット上で行える施設を増やす。</p> <p>また、現行の予約システムの機能を活用し、利用者が施設使用料をコンビニエンスストアで納付できるように機能拡充を行う。</p>
事業の背景など	<p>スポーツ施設については平成24年12月に「松阪市体育施設予約システム」を導入し、インターネット上で施設の空き状況の照会や利用予約申請が可能となっている。一方で、文化施設等の他施設においては、空き状況の照会や利用予約を窓口または電話で行っており、利便性に差がある。</p> <p>また、スポーツ施設を含めて施設の使用料の納付は窓口でしかできず、多様な支払方法を検討する必要がある。</p>
目的・効果など	<p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none">・文化施設等の他施設においても、インターネット上で施設の空き状況の照会や利用予約申請が可能となる。・コンビニエンスストアでの納付を導入する施設においては、窓口の他に、近くのコンビニエンスストアで24時間365日、使用料を支払うことが可能となる。また、施設の運営においても、納付書の作成や発送の業務が軽減され、事務効率の向上が見込まれる。・利用者の窓口訪問の回数を減らすことができ、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを軽減させることができる。
事業スケジュール	R3.4月～ 運用開始（予定）
添付資料	あり
備考	なし
担当課	企画振興部 市政改革課 電話 53-4103

番号	4																																																			
事業名	公共施設水道蛇口自動水栓化等事業費（15事業）																																																			
予算額（主な支出）	27,946千円																																																			
特定財源	-																																																			
事業の概要	<p>多くの方が利用する機会のある公共施設のトイレ等における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、非接触又は接触を極力抑えた手洗いが出来るように、水道蛇口をセンサー式の非接触自動水栓又はレバー式の水栓への改修等を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設名</th> <th>自動水栓</th> <th>レバー水栓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区市民センター（21施設）</td> <td>9か所</td> <td>161か所</td> </tr> <tr> <td>公立保育園・公立認定こども園（19園）</td> <td>-</td> <td>402か所</td> </tr> <tr> <td>嬉野ふるさと会館</td> <td>28か所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>飯南産業文化センター</td> <td>14か所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>子ども支援研究センター</td> <td>6か所</td> <td>3か所</td> </tr> <tr> <td>公立小学校（36校）</td> <td>-</td> <td>5,417か所</td> </tr> <tr> <td>公立中学校（11校）</td> <td>-</td> <td>1,972か所</td> </tr> <tr> <td>公立幼稚園（18園）</td> <td>-</td> <td>474か所</td> </tr> <tr> <td>公民館（19館）</td> <td>71か所</td> <td>158か所</td> </tr> <tr> <td>嬉野体育センター</td> <td>5か所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>松阪公園プール</td> <td>15か所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>阪内川スポーツ公園</td> <td>10か所</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>中部台運動公園</td> <td>24か所</td> <td>7か所</td> </tr> <tr> <td>飯高B&G海洋センター</td> <td>9か所</td> <td>9か所</td> </tr> <tr> <td>放課後児童クラブ（25施設）</td> <td>-</td> <td>145か所</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>157施設</td> <td>8,748か所</td> </tr> </tbody> </table>	対象施設名	自動水栓	レバー水栓	地区市民センター（21施設）	9か所	161か所	公立保育園・公立認定こども園（19園）	-	402か所	嬉野ふるさと会館	28か所	-	飯南産業文化センター	14か所	-	子ども支援研究センター	6か所	3か所	公立小学校（36校）	-	5,417か所	公立中学校（11校）	-	1,972か所	公立幼稚園（18園）	-	474か所	公民館（19館）	71か所	158か所	嬉野体育センター	5か所	-	松阪公園プール	15か所	-	阪内川スポーツ公園	10か所	-	中部台運動公園	24か所	7か所	飯高B&G海洋センター	9か所	9か所	放課後児童クラブ（25施設）	-	145か所	合計	157施設	8,748か所
対象施設名	自動水栓	レバー水栓																																																		
地区市民センター（21施設）	9か所	161か所																																																		
公立保育園・公立認定こども園（19園）	-	402か所																																																		
嬉野ふるさと会館	28か所	-																																																		
飯南産業文化センター	14か所	-																																																		
子ども支援研究センター	6か所	3か所																																																		
公立小学校（36校）	-	5,417か所																																																		
公立中学校（11校）	-	1,972か所																																																		
公立幼稚園（18園）	-	474か所																																																		
公民館（19館）	71か所	158か所																																																		
嬉野体育センター	5か所	-																																																		
松阪公園プール	15か所	-																																																		
阪内川スポーツ公園	10か所	-																																																		
中部台運動公園	24か所	7か所																																																		
飯高B&G海洋センター	9か所	9か所																																																		
放課後児童クラブ（25施設）	-	145か所																																																		
合計	157施設	8,748か所																																																		
事業の背景など	<p>コロナ禍においても公共施設は多くの方が利用するため、感染防止の対応が必要不可欠である。特に、誰もが使用するトイレ等に設置されている水道蛇口における接触感染を抑制する必要がある。</p>																																																			
目的・効果など	<p>多数の方が利用する公共施設の水道蛇口を安心して利用することができる。</p>																																																			
事業スケジュール	R2.12月～ 各公共施設水道蛇口自動水栓化等実施																																																			
添付資料	なし																																																			
担当課	総務部財務課 電話 53-4325																																																			

番号	5
事業名	松坂城跡保存整備事業費
予算額（主な支出）	補正要求額 7,208 千円（工事請負費 6,886 千円）
特定財源	なし
事業の概要	史跡松坂城跡の石垣 2 か所の応急補強を行う。補強方法は、石垣に間詰を行い、ネットで被覆する。
事業の背景など	史跡松坂城跡の価値を今後も保存・活用するため、専門家・学識経験者・市民代表等で構成する整備検討委員会を開催している。また、各種調査を行い整備に係る基礎資料を作成すると共に、危険木等の伐採や整備工事を行うことで史跡の維持及び価値の顕在化と共に利便性の向上を図っている。こうした取組みの一環として昨年度から石垣 12 か所の動態調査を実施していたところ、内 2 か所に異状が認められたため、応急補強を行う。
目的・効果など	応急補強により石垣の安全性を高めることができる。また、石垣の保存を図ることができる。
事業スケジュール	R3.2月～ 工事着工 R3.3月 工事完了
添付資料	位置図
備考	なし
担当課	産業文化部 文化課 電話 53-4393